

開館記念展

皇室のみやび — 受け継ぐ美 —



作品：(鳥獣部蔵、古文書部蔵) (部分)
伊勢土師 瓦戸時代(18世紀)
【展示期間】11/15(金)～11/26(日)

(文化庁蔵) (部分)
十二代光厳帝 朝陽(1895)
【展示期間】11/16(土)～12/1(日)

Commemorating the Opening of The Museum of the Imperial Collections, Sannomaru Shozokan

The Aesthetics of the Imperial Court

Beauty Passed Down through the Ages

- 第1期 三の丸尚蔵館の国宝 令和5年11月3日(金・祝) — 12月24日(日)
 - 第2期 近代皇室を彩る技と美 令和6年1月4日(木) — 3月3日(日)
 - 第3期 近世の御所を飾った品々 令和6年3月12日(火) — 5月12日(日)
 - 第4期 三の丸尚蔵館の名品 令和6年5月21日(火) — 6月23日(日)
- 第1～第4期は会期中一部展示替えあり
出品作品はすべて皇居三の丸尚蔵館収蔵
会場 第1期は展示室1
第2～第4期は展示室1・2
- National Treasure of Sannomaru Shozokan November 3 - December 24, 2023
The Beauty and Techniques of Artworks of the Imperial Court in the Modern Era January 4-March 3, 2024
Artworks that Adorned the Early Modern Imperial Palace March 12-May 12, 2024
Selected Masterworks of Sannomaru Shozokan May 21-June 23, 2024

(国書 楽 部)
徳川家光 琵琶(1654)
【展示期間】4/19(土)～5/12(日)

皇居三の丸 (國書・土器部蔵)
鳥羽義隆 鎧(1890)
【展示期間】11/16(土)～12/1(日)

(国書部蔵) 九景(鳥之羽織) (部分)
高橋宗茂 襦袢(1728)
【展示期間】5/21(火)～6/23(日)

— 令和5年 — 11月3日(金・祝) — 令和6年 — 6月23日(日)

皇居三の丸尚蔵館

The Museum of the Imperial Collections, Sannomaru Shozokan



日時指定予約制
ご来館前に日時指定予約をお願いします。

観覧会特設ページ
<https://pr-shozokan.nich.go.jp/miyabi/>

The Museum of the Imperial Collections,
Sannomaru Shozokan
皇居三の丸尚蔵館

開催趣旨

本展は、昨年 11 月に開館 30 年を迎えた三の丸尚蔵館^{さんのまるしょうぞうかん}が、令和という新たな時代に、装いを新たに「皇居三の丸尚蔵館」として開館したことを記念して開催するものです。

約 8 カ月にわたって開催する本展では、「皇室のみやび」をテーマに、当館を代表する多種多彩な収蔵品を 4 期に分けて展示します。第 1 期では、国宝・小野道風^{おののみちかぜ}《屏風土代^{びょうぶ どだい}》、国宝・蒙古襲来絵詞^{もうこしゅうらい えことば}など、近年指定された国宝 4 件を公開しました。第 2 期では、重要文化財・海野勝珉^{うんのしょうみん}《蘭陵王置物^{らんりょうおうおきもの}》、横山大観^{よこやまたいかん}《日出処^{ひいづるところ}日本^{にほん}》といった、近代日本のすぐれた美術工芸品のほか、明治・大正・昭和の天皇皇后ゆかりの品々をご紹介します。第 3 期では、国宝・藤原定家^{ふじわらのさだいえ}《更級日記^{さらしなにつぎ}》など、近世までに京都御所や宮家などに伝えられてきた品々を、そして第 4 期では、国宝・狩野永徳^{かのうえいとく}《唐獅子図屏風^{からじしずびょうぶ}》、国宝・伊藤若冲^{いとうじゃくちゅう}《動植綵絵^{どうしょくさいえ}》といった、皇室にもたらされた数々の名品を公開します。

これらは、いずれも皇室に受け継がれてきた貴重な品々です。本展を通じて、長い歴史と伝統の中で培われてきた皇室と文化の関わり、そしてその美に触れていただければ幸いです。

※出品作品は全て国(皇居三の丸尚蔵館収蔵)の作品です。

本展覧会の3つの見どころ

1. 新しく生まれ変わった皇居三の丸尚蔵館の施設で、皇室に受け継がれてきた多種多彩な品々を4期に分けてご紹介！
2. 国宝・藤原定家《更級日記》、国宝《春日権現験記絵》、国宝・狩野永徳《唐獅子図屏風》、国宝・伊藤若冲《動植綵絵》(第4期では全 30 幅のうち 4 幅を公開)など、当館を代表する名品を多数公開！
3. 第 3 期では伝狩野永徳《源氏物語図屏風》、円山応挙《源氏四季図屏風》など源氏絵の名品も登場！

皇居三の丸尚蔵館について

三の丸尚蔵館は、平成元年(1989)に上皇陛下と香淳皇后により、皇室に代々受け継がれた美術品が国に寄贈されたことを機に、その保存と研究、公開を目的として、平成5年(1993)11月に皇居東御苑内に開館しました。館名の「尚蔵」は、古代律令制において蔵司の長官「くらのかみ」をさし、大切に保管するという意味を持ちます。また旧江戸城三の丸の地に建設されたことに由来して「三の丸尚蔵館」と名付けられました。

当館の収蔵品は、各時代を代表する名品が多く含まれており、日本を中心とする東洋の美術工芸品のほか、幅広い時代、地域、分野の品々がみられることが特長です。

当館は、令和5年(2023)11月に開館30年を迎えました。これまで、時代や分野、各作品の主題などからテーマを選び、90回の展覧会を開催してきました。また、天皇陛下の御即位や両陛下の御成婚を記念する特別展、そして海外との交流展などを16回開催し、皇室と文化の関わりについて、その紹介と普及に努めてきました。

令和元年(2019)からは、収蔵庫と展示室を拡充し、より充実した活動を行うために、新たな施設の建設が進められているとともに、昨年10月には管理・運営が宮内庁から独立行政法人国立文化財機構へ移管され、同年11月より「皇居三の丸尚蔵館」の名称で開館しました。

開催概要

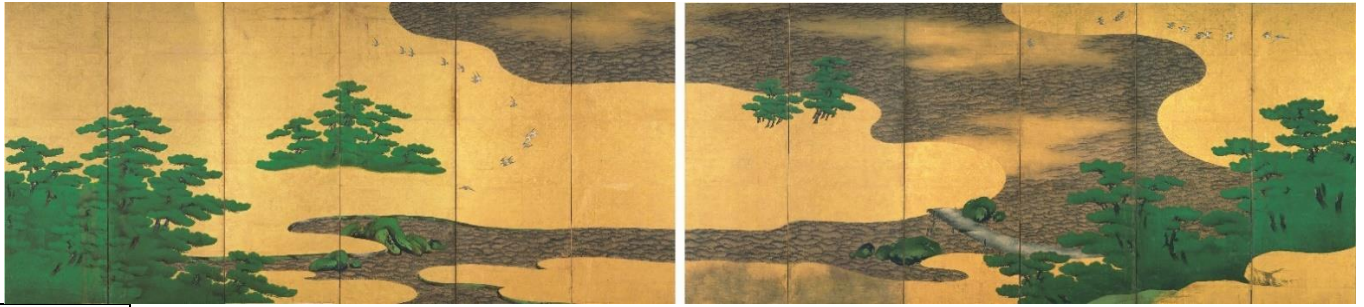
名 称	皇居三の丸尚蔵館 開館記念展「皇室のみやびー受け継ぐ美ー」
会 期	令和5年(2023)11月3日(金・祝)～令和6年(2024)6月23日(日) 終了 第1期:「三の丸尚蔵館の国宝」 令和5年11月3日(金・祝)～12月24日(日) 第2期:「近代皇室を彩る技と美」 令和6年1月4日(木)～3月3日(日) 第3期:「近世の御所を飾った品々」 令和6年3月12日(火)～5月12日(日) 第4期:「三の丸尚蔵館の名品」 令和6年5月21日(火)～6月23日(日) <small>※各期で会期中、一部展示替えあり</small>
休 館 日	月曜日(ただし4月29日と5月6日は開館し、翌火曜日休館)、 展示替え期間 ※その他諸事情により臨時に休館する場合があります
開 館 時 間	午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
入 館 料	一般 1,000円、大学生 500円 <small>※「皇室のみやび」展の展覧会図録と一般入館料がセットになった「図録(みやび展)付きチケット」(2,500円)も販売。その他、解説付きの鑑賞チケットも提供予定(詳細は後日ウェブサイトに掲載)。 <small>※高校生以下及び満18歳未満、満70歳以上の方は無料。入館の際に年齢のわかるもの(生徒手帳、運転免許証、マイナンバーカードなど)をご提示ください。 <small>※障がい者手帳をお持ちの方とその介護者各1名は無料。 <small>※事前に日時指定予約をお願いします。</small></small></small></small>
作 品 件 数	第1期:4件(14点)、第2期:約60件(100点)、第3期:約38件(52点)、第4期:約14件(26点)
主 催	皇居三の丸尚蔵館
会 場	皇居三の丸尚蔵館 第1期:展示室2、第2期～第4期:展示室1・2 (〒100-0001 東京都千代田区千代田1-8 皇居東御苑内) [皇居三の丸尚蔵館ウェブサイト] https://shozokan.nich.go.jp/
お問い合わせ	050-5541-8600(ハローダイヤル)
U R L	[展覧会特設ページ] https://pr-shozokan.nich.go.jp/miyabi/
【報道に関するお問い合わせ】 皇居三の丸尚蔵館広報事務局(共同PR内) 担当:三井 〒104-0045 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア10階 TEL: 03-6264-2382 E-mail: shozokan-pr@kyodo-pr.co.jp	

第3期 近世の御所を飾った品々

令和6年3月12日(火)～5月12日(日)

前期:3月12日(火)～4月7日(日) 後期:4月9日(火)～5月12日(日)

歴代の天皇や皇族は、学問や文化芸術に造詣が深く、それらの保護にも熱心でした。そのため各時代にさまざまな品々が集積され、大切に受け継がれてきました。第3期では、国宝・藤原定家《更級日記》など、「御在来」と称される京都御所に伝来した作品をはじめ、旧桂宮家伝来の伝狩野永徳《源氏物語図屏風》など、近世の御所や宮家を飾った書画や工芸、楽器などをご紹介します。



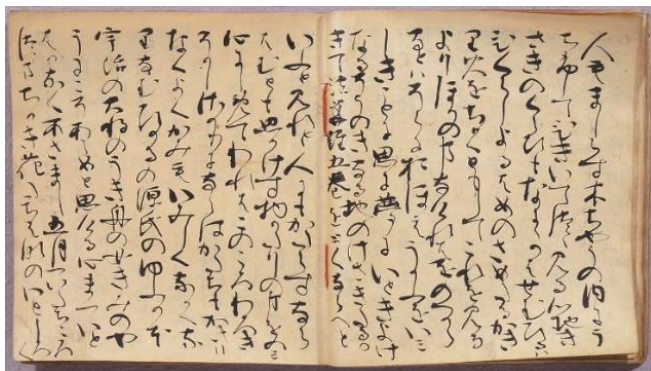
広報画像 3-1

《^{はままつ ずびょうぶ}浜松図屏風》^{かいほうゆうしゅう}海北友松 桃山時代 慶長10年(1605) 皇居三の丸尚蔵館収蔵 [展示期間:4/9～5/12]



広報画像 3-2

《^{げんじものがたり ずびょうぶ}源氏物語図屏風》^{かのうえいとく}伝狩野永徳 桃山時代(16～17世紀) 皇居三の丸尚蔵館収蔵 [展示期間:3/12～4/7]



広報画像 3-3

国宝《^{さらしな にっぎ}更級日記》^{かしわらのさだいえ}藤原定家 鎌倉時代(13世紀)
皇居三の丸尚蔵館収蔵 [展示期間:3/12～5/12(半期頁替)]



広報画像 3-4

《^{びわ めい}琵琶銘 旭》^{あさひ とくがわなりあき}徳川斉昭 江戸時代 嘉永7年(1854)
皇居三の丸尚蔵館収蔵 [展示期間:4/9～5/12]



広報画像 3-5

《雲紙本和漢朗詠集》卷上(部分) 伝藤原行成
 平安時代(11世紀) 皇居三の丸尚蔵館収蔵
 [展示期間: 3/12~5/12(半期巻替)]



広報画像 3-6

《源氏四季図屏風》(右隻) 円山応挙
 江戸時代(18世紀) 皇居三の丸尚蔵館収蔵
 [展示期間: 4/9~5/12]



広報画像 3-7

《細道時絵文台・硯箱(御在来)》 桃山時代(16世紀)
 皇居三の丸尚蔵館収蔵 [展示期間: 3/12~4/7]



広報画像 3-8

《修学院焼ふくべ形香炉》 江戸時代(18世紀)
 皇居三の丸尚蔵館収蔵 [展示期間: 3/12~5/12]

関連イベント 第3期「近世の御所を飾った品々」 ギャラリートーク開催!

展示室をめぐりながら、展示内容やみどころを当館研究員がわかりやすく解説します。
 研究員おすすめ作品の紹介も! お気軽にご参加ください。

開催日時: 3月20日(水・祝) ①10:40~11:10 ②13:40~14:10 担当:高梨 真行
 4月12日(金) ①10:40~11:10 ②13:40~14:10 担当:五味 聖
 4月27日(土) ①10:40~11:10 ②13:40~14:10 担当:戸田 浩之

会場:皇居三の丸尚蔵館 展示室1・2 定員:なし 開始時間までに展示室2にお集まりください。
 参加申込不要、参加費無料 ※ただし当日有効の入館チケットの事前予約が必要です。

ご参加を希望される方は、各回の開始時間までにご入館可能なチケットをご予約ください。
 図録(みやび展)付きチケットをご予約の方もご参加いただけます。

第4期 三の丸尚蔵館の名品

令和6年5月21日(火)～6月23日(日)

※会期中、一部展示替えあり

近代以降、御即位や御結婚などの皇室のお祝い事や国内各地への行幸(天皇の外出)など、さまざまな機会に皇室へ美術品の献上が行われました。そうした献上品の中には、国宝の《唐獅子図屏風》や《動植綵絵》など、日本美術として高く評価される名品が含まれています。

開館記念展「皇室のみやび－受け継ぐ美－」を締めくくる第4期では、献上された品を中心として、絵画、書跡、工芸品から選りすぐりの名品をご紹介します。

広報画像 4-1

国宝 ^{からじしずびょうぶ}《唐獅子図屏風》(右隻)

^{かのうえいとく}狩野永徳 桃山時代(16世紀)

皇居三の丸尚蔵館収蔵
[展示期間: 5/21～6/23]



広報画像 4-2

^{そうばいおきもの としまこうみ}《双鶏置物》戸島光孚ほか 大正5年(1916) 皇居三の丸尚蔵館収蔵
[展示期間: 5/21～6/23]



広報画像 4-3

^{かんでいめいかく ここのえの にわの ざししゅうびょうぶ たかしまやごかくてん}《閑庭鳴鶴・九重ノ庭之図刺繍屏風》高島屋呉服店 昭和3年(1928) 皇居三の丸尚蔵館収蔵 [展示期間: 5/21～6/23]



広報画像 4-4

国宝《春日権現験記絵》巻一(部分) 高階隆兼
鎌倉時代 延慶2年(1309)頃 皇居三の丸尚蔵館収蔵 [展示期間:5/21~6/23]



広報画像 4-5

《宇治川蛭時絵料紙箱・硯箱》硯箱 初代飯塚桃葉
江戸時代 安永4年(1775) 皇居三の丸尚蔵館収蔵 [展示期間:5/21~6/2]



広報画像 4-6

《花鳥十二月図 三月 桜に雉子図》
酒井抱一 江戸時代 文政6年(1823)
皇居三の丸尚蔵館収蔵 [展示期間:5/21~6/23]

全12幅のうち4幅を公開



広報画像 4-7

国宝《動植綵絵 芙蓉双鶏図》
[展示期間:5/21~6/23]

広報画像 4-8

国宝《動植綵絵 諸魚図》
[展示期間:5/21~6/23]

伊藤若冲

江戸時代(18世紀) 皇居三の丸尚蔵館収蔵

全30幅のうち4幅を公開